

ほ か ● 他にもあるよ、新しい本 ● あたら ほん

本とともに
ていがくねん

2024年 冬号

・『きょうりゅうのわかっていること・わかっていること』 45

きのした さとみ／文 よしもり ひろすけ／絵

国立科学博物館／監修 小学館集英社プロダクション

・『トガリネズミひみつのくらし』 489

六田 晴洋／写真・文 世界文化ワNDERグループ

・『よかったなあ』 911 マ

まど みちお／詩 あずみ虫／絵 理論社

・『犬のふくびき』 913 キ

木内 南緒／作 よしむら めぐ／絵 岩崎書店

・『夜明けをまつどうぶつたち』 Eア

ファビオラ・アンチョレナ／作 あみの まきこ／訳 NHK 出版

・『ぼくのおかあさん』 2ねん 1 くみすぎしたげんき』 Eオ

川之上 英子／文 川之上 健／文 大島 妙子／絵 アリス館

「さがしている本がある」「こんな本がよみたい」など、いつでも、としょかんのひとにこえをかけてください。おまちしています。

中央図書館 TEL: 042-475-4646 滝山図書館 TEL: 042-471-7216

ひばりが丘図書館 TEL: 042-463-3996 東部図書館 TEL: 042-470-8022

TRC・野村不動産パートナーズグループ

はるにれ

むかし よ ほん した
～昔から読まれている本に親しもう～



『ふゆめがっしょうだん』 47

富成 忠夫／写真 茂木 透／写真 長 新太／文
福音館書店 1986年（書影 1990年版）

いろいろな顔に見えるのはどれも木の芽の冬のすがた。わらっている顔、どうぶつの顔、ぼうしをかぶっているように見える顔。どの顔も、はやく春がこないかと待ちわびているのです。

東久留米市立図書館

●おすすめ！新しい本●



『にじ』 45

武田 康男／監修・写真 小杉 みのり／構成・文
岩崎書店

にじを見たことがありますか？空を見上げると、いつの間にかあらわれる大きなにじ。にじはどこから生まれるのかな？どうしてあんなにきれいな色をしているのかな？知って楽しい、にじのこと。



『ひみつのとっくん』 913ク

工藤 純子／作 田中 六大／絵 金の星社

そうすけ君はさかあがりが苦手。さかあがりができなくて、くやしい思いをします。そこで、ひみつのとっくんをはじめたらともだちもとっくんのなかまに！にがてなことも、ともだちとはげましあえたら、楽しくチャレンジできますね。



『こぐまのいばしょ』 Eテ

ブリッタ・テッケントラップ／作 三原 泉／訳
BL 出版

こぐまはだいすきな森で幸せに暮らしていましたが、火事がおきて、森にいられなくなってしまいます。あるきつづけて、べつの森にたどりついたこぐまは、いままでとちがう森の様子に心ぼそくなって泣きだしてしまい…。

あたら ほん



『ひこうきがとぶまえに』 53

キッチンミノル／作 テキサスブックセラーズ

日本全国をとび回ったひこうきが格納庫に帰ってきました。ふたたび空をとべるように、機体のすみずみまでをせいびする「航空整備士」のおしごとをたくさんの写真で、しょうかいしています。



『まねをしました』 913ス

すず きみえ／作 下平 けいすけ／絵 文研出版

ハルトくんのえがいた絵はかっこいい！ゆうまはハルトくんの絵をまねしてみました。すごくうまくかけたけど、はるとくんがまねしたことになってしまい…どうしよう！あやまらなくちゃ！まねしたらダメなこと、いいことがよ〜くわかるおはなし。



『いえのなかのものをそとへつれだしたおじさん』

E〇

アーノルド・ローベル／作 こみや ゆう／訳 好学社

ベルウッドおじさんの大きな家にはお気に入りの物がいっぱい。ずっと家にとじこめられているのはよくないと、外へみんなを連れ出しますが、みんなはおじさんをおいてどこかへ行ってしまいます。

●ずっとずっと読みつがれている本●

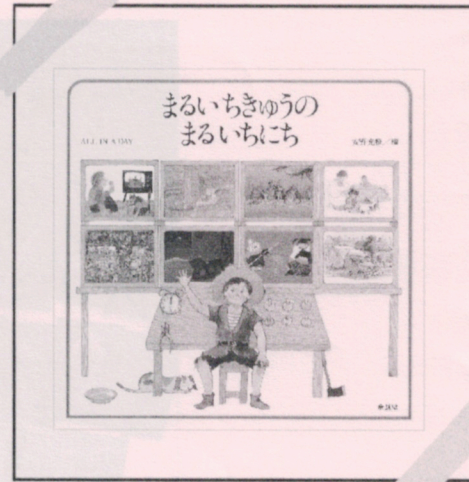


みんなの家族や友達の中にも読んだことがある人がいるかもしれないね！



『わたし』 36

谷川 俊太郎/文 長 新太/絵
福音館書店 1976年
(表紙書影は 1981年版)



『まるいちきゅうのまるいちにち』 38

安野 光雅/編 エリック・カールほか/絵
童話屋 1986年



『よわいかみつよいかたち』 42

かこ さとし/文・絵
童心社 1968年
(表紙書影は 1979年版)



『どうぶつのあしがたずかん』 48

加藤 由子/文 ヒサ クニヒコ/絵
中川 志郎/監修 岩崎書店 1989年



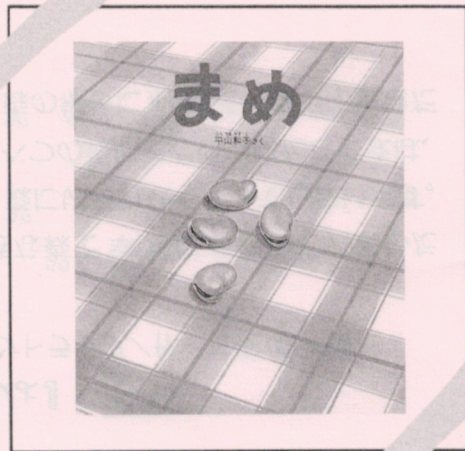
ひばりが丘図書館が 50周年目を迎えた記念に夏号では長く読み継がれている絵本や物語を紹介しました。そこで、

今回の「はるにれ」と「いろはにほん」冬号では同じように長く読み継がれてきた、かがくの本など、物語以外の本を

中心に紹介します。君が読んだことがある本はあるかな？



『はなのあなのはなし』 49
 やぎゅう げんいちろう / 作
 福音館書店 1970年
 (表紙書影は1982年版)



『まめ』 61
 平山 和子 / 作 福音館書店
 1974年 (表紙書影は1981年版)



『こっぷ』 Eイ
 谷川 俊太郎 / 文 今村 昌昭 / 写真
 日下 弘 / AD 福音館書店 1972年
 (表紙書影は1976年版)



『ふしぎなナイフ』 Eフ
 中村 牧江・林 健造 / 作 福田 隆義 / 絵
 福音館書店 1985年
 (表紙書影は1997年版)

○ よもう！あそぼう！かがくの本 ○

科学の本をもっと読んでもらいたいという思いから、科学の本の読み聞かせの会「ほんとはんと」の皆さんと、2003年から実験・観察と一緒に科学の本の読み聞かせやブックトークも楽しめる「よもう！あそぼう！かがくの本（通称：よもあそ）」を行っています。中央図書館と東部図書館で主に行っていましたが、去年から市内4つの図書館全てで「よもあそ」を行っています。様々なテーマで開催しているので、ぜひ参加してみてください。



○ Sagasoakka! ○

『Sagasokka!(さがそっか!)』は、ポプラ社で出版している「総合百科事典ポプラディア」を中心とした、オンライン事典サービスです。中央図書館の2階調査・資料室にあるパソコンと1階カウンターにあるタブレットで使用できます。使いたい時には大人の方と一緒に来てください。知りたい!と思った言葉を調べてみると、その言葉に関連のあるものについても、まとめて知ることができます。リアルタイムで記事が編集されるので、常に最新情報を見る事ができることも大きな特徴です。

